**発行：平成２７年7月１日**

**事務局：東町わたや薬局内**

**担当：　松雪幹一　木下里美**

**ＴＥＬ：０９４２－８１－３０３９**

**ＦＡＸ：０９４２－８１－３０５３**

**E－Mail：hwataya@vip.saganet.ne.jp**

**URL：http://www.tosukaigo.com/**

**【協力：鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課】**

**鳥栖地区介護支援専門員協議会**

**事業所内での回覧お願いします！**

**鳥栖地区介護支援専門員協議会　会長　梅木　康一**

皆様こんにちは、

鳥栖地区介護支援専門員協議会、会長の梅木です。

５月に行われました鳥栖地区介護支援専門員協議会総会及び研修会に多数のご出席を頂き、誠にありがとうございました。又当日はご多忙中にも関わらず、佐賀県介護支援専門員協議会より藤佐会長、鳥栖地区広域市町村圏組合より倉地課長にご挨拶を頂き誠にありがとうございました。当日研修や業務で参加できなかった会員の皆様も多数いらっしゃると思いますので、この場を借りて、簡単にご報告をさせて頂きます。

　総会では昨年度の実績報告事業計画、決算や予算について審議がなされ、質疑等も特になく決議がなされました。規約改定におきましては、これまで鳥栖地区協議会役員としてご尽力いただいた平良副会長、高田さん、大川さんが退任され、新たに古賀さん、柳瀬さん、岡本さんが役員へ就任されました。退任される役員の皆様、本当にお疲れ様でした。又、新たに就任頂いた３名の新役員の皆様、嫌々？だったかもしれませんが、役員をお引き受け頂き感謝致します。新役員名簿については総会資料及びホームページ等にてご確認下さい。

研修会におきましては、佐賀県健康増進課、技術監　中島かよこ先生を講師にお迎えし、「指定難病（特定疾患）の制度について」と題し研修会を開催致しました。特定疾患に関しては今年１月に制度改正が行われており、変更内容や申請、費用負担等についてご講義頂きました。大変参考になりましたし、今後の業務に活用できる内容だったと思います。詳細につきましては永松副会長の研修報告をご参照下さい。

報告については以上となりますが、挨拶の中でも申し上げましたとおり、鳥栖地区介護支援専門員協議会は昨年、佐賀県の介護支援専門員協議会との組織の一本化を行い、県協議会地区支部としての活動を現在行っております。支部会員数も25年度173名から26年度は193名に増加し、鳥栖地区の協議会の中でも大変会員数の多い職能団体となりました。今年は２年目となりますので、県協議会との連携を密に取りながら、今後研修会や情報交換等の更なる充実を図って行きたいと考えています。今年度の会費納入が未納の方は佐賀県介護保険事業連合会から郵送されました振込み用紙にて会費納入の手続きをよろしくお願い致します。今年度更新されませんと、次年度は新規の取り扱いとなり、会費とは別に再度入会金が発生致します。退会や事業所変更等については当協議会ホームページに様式をＵＰしておりますので、ダウンロード後に事務局まで提出をお願い致します。

以上簡単ではございますが、ケアマネ通信発刊に伴う私の挨拶と総会・研修会の報告とさせていただきます。今後ともよろしくお願い致します。



**特別養護老人ホーム　ひまわりの園　　永松　丈幸**

平成27年度第1回鳥栖地区介護支援専門員協議会研修会は下記の講演の聴講という形で行われました。

講演　「指定難病（特定疾患）の制度について　～新たな難病の医療費助成～」

　講師　佐賀県健康福祉本部健康増進課　　中島　歌与子　先生

　昨年の新聞報道等で、指定難病について対象疾患が増加すると言われていましたが、時期や細かい内容までは理解しておらず、今回の講演を通して指定難病についての理解を深める事ができました。

　平成27年1月から制度が改正された事、対象疾患が56疾患から110疾患になり今後は約300疾患まで増える事、指定難病における医療費の自己負担割合が従来の3割から2割に変更になる事、従来から医療費助成を受けられている方は経過措置が設けられている事等、中島先生よりわかりやすく説明頂きました。

　症例が少ない為に治療法が確立されておらず、治療が長引き、医療費や介護費などの大きな経済的な負担等を抱えていらっしゃる方を救う制度として認知され、対象者と制度をつなぐ援助者としての役割をケアマネジャーが担っていく必要性を感じました。

　最後に「わからないことがあれば何でも相談して下さい」と中島先生が話されていましたが、そのような担当者がいる佐賀県は恵まれていると思いました。

　以上、研修報告とさせて頂きます。



**居宅介護支援事業所ほほえみ　　赤川　ひふみ**

研修日時：平成2７年５月１４日（木）１３時３０分～１６時３０分

場所：サンメッセ３階研修室

講演：「指定難病（特定疾患）の制度について」

講師：佐賀県健康増進課　技術監　中島　歌与子先生

参加者：８２名

回収率：７５名　（９１％）

１．参加状況

* 1. 性別　男性・・２１名　　女性・・５４名
  2. 基礎資格　介護福祉士：４３名　看護師：１５名　社会福祉士：８名

　　　　　　　栄養士：１名　歯科衛生士：３名　　その他資格：５名

* 1. 経験年数　１年未満：８名　１～２年未満：６名　２～３年未満：６名

　　　　 ３～５年未満：９名　５～６年未満：６名

６～７年未満：７名　７～１０年未満：１２名

　　　　 １０年以上：２１名

* 1. 勤務している事業所種別　居宅：５０名　施設：14名　病院など：０

その他：１１

２．本日の研修内容は如何でしたか

1. 満足（７０名）　　②満足とは言えない（０名）③どちらとも言えない（５名）

３．研修時間は如何でしたか？

1. ちょうど良い（７１名）②もっと聞きたかった（０名）③長かった（2名）

④どちらでもない（2名）

４．研修の日時については如何でしたか？

* 1. ちょうど良い（７５名）　②悪い（０名）③どちらでもない（０名）

・５月はゴールデンウイークもあり、業務日数が少なくなり少しきついかなと思う

５．今後の研修で取り上げて欲しい研修テーマ・講師や講演者の希望

・障害者総合支援法と介護保険法の関連性と連携について

* いまさら聞けない基礎編の再確認（ケアマネジメント過程）
* 会議を効果的なものにする資料の作り方（自立支援ケア会議・ケアカンフアなど）
* 自立（自律）に向けたケアプラン作成が出来るよう知識を深められるような研修（知識がないと、偏ったケアプランになってしまう）
* 地域ケアシステム導入に対して
* ケアプランと介護日誌の連動性について

６．本日の研修内容についての感想や意見

・厚生省のホームページの説明があったら、もっと良かったと思います。

難しかった。勉強になりました。

・制度について分かりやすかった。ただし、もう少し詳しく知りたかった。

・わかりやすい詳しい説明をしていただき、ありがたかった。

・難病の助成について今まで知らなかったので、大変勉強になりました。

　指定難病について調べようと思った。

・会場が寒かった

・自分の利用者さんにも難病の方がいて、訪問看護等を利用しているので、すごく勉強になった。

・難病に似対して、どのように対応したら良いのか、ある程度理解できた。

・制度が変わった情報や勉強の機会が持ててよかった。

・年々制度が改正されることが分かりました。常に勉強ですね。

・役員の方には、業務をしながらの事、ありがたいと思っています。

報酬は、３０００円は安いと思います。

・研修会・総会の準備などお疲れ様でした。役員の皆様には、感謝しています。

日々の業務に役員の仕事で大変だと思いますが、今後ともよろしくお願いします。

****





**介護保険課　課長　倉地　信夫**

はじめまして、介護保険課長の倉地と申します。本年4月の人事異動に伴いまして鳥栖市より参りました。よろしくお願いいたします。

介護保険制度は、平成12年度に導入され14年が経過し、なくてはならない制度として定着しています。

当組合の事業につきましては、本年度から始まります第6期介護保険事業計画に基づき、実施しているところでございます。

　「団塊の世代」の方々が後期高齢者となる社会を見通した、高齢者が安心できる社会をつくる必要があり、「医療と介護の連携」や「新しい地域支援事業・総合事業」を含めた「地域包括ケア計画」として位置づけ、サービス事業者、行政、地域がこれまで以上に相互連携し、高齢者の自立した生活を支えていくことが求められているところでございます。

　介護支援専門員の皆様は、日夜、現場においてご尽力をいただき、様々なご苦労があるものと存じますが、今後なお一層重要性が高まっているところでございます。高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で、笑顔で生活できるよう、ご支援をお願いします。

　最後になりますが、介護保険は初めての職場であり、勉強中でございます。会員の皆様にはこれからお世話になると思いますので、よろしくお願いします。

**介護保険課給付係　三橋　秀成**

　はじめまして、

本年４月１日付けで鳥栖市から介護保険課にまいりました三橋秀成と申します。

　皆様には、日頃から大変お世話になり、また介護保険運営にご協力をいただきありがとうございます。

　私はこれまで、福祉分野の経験がなく、介護保険についてはわからないことばかりで数ヶ月が過ぎてしまいした。

この間、係わっていただいた皆様には大変親切にしていただき、ありがとうございます。

早く業務に慣れ、身に付くよう頑張っていきたいと思いますので、今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。

**介護保険課給付係　野田　貴史**

４月より給付係に配属となりました鳥栖市役所出身の野田貴史と申します。主に地域密着型サービスを担当させていただきます。

実は、私は鳥栖地区広域市町村圏組合に配属されて５年目になります。これまで４年間は介護保険料係に所属しておりましたが、業務上ケアマネジャーさんと接する機会というのはほとんどありませんでした。同じ建物なので顔を合わせたことがある方も中にはいらっしゃるかと思いますが、直接関係するお仕事をさせていただくのは今回が初めてとなります。

本組合での在籍期間は人一倍長いのですが、介護保険制度やサービスに関する知識は初心者同然です。異動して２ヶ月半経過しましたが、介護保険のしくみや内容に奥深さを痛感し、日々勉強の毎日です。相談に乗ったりアドバイス等ができる一人前の職員を目指して、少しずつではありますが、精進してまいりたいと思います。まだまだヒヨコなので、問い合わせ等でご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、皆様のご協力を得ながら圏域内の高齢者を支えていけたらと思います。よろしくお願いいたします。



**なかばる紀水苑　古賀　美奈子**

こんにちは。この度、鳥栖地区介護支援専門員協議会の役員をさせていただきます古賀です。私は介護保険が始まる少し前から、デイサービス（高齢者・障害者）に勤務していました。障害者のデイでは、利用者様の頑張りに私のほうが元気を頂いていました。その後、医療機関の居宅で２年程ケアマネジャーをし、現在は、みやき町のなかばる紀水苑に勤務しております。ケアマネジャーの仕事は10年程越えていますが、年月だけが過ぎてしまい心の中で自問自答の毎日です。

そこに役員にとのお声がかかり、自分が役員としてつとまるか？と思いましたが、自分でできることを先輩役員の方々を見習い頑張りたいと思います。

今後、どうぞよろしくお願いいたします。



うっとうしい梅雨が明ければ、夏本番がやってきますが、皆さん体調の方はいかがですか？私は近頃、肩こりと頭痛に悩まされ、とうとう整骨院の門をたたく始末です。パソコンやデスクワークに加え、運動不足が原因（肥満）との事ですが、昔はかわいい娘が肩をたたいてくれました。今では、見向きもしてくれません。夏が本番になる前に、体調を整える（ダイエット）ためにも、軽い運動から始めようかなと、小さな決意をしているところです。さて、どうなることでしょう？

**鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課** [**http://www.kttnet.co.jp/tosukaigo**](http://www.kttnet.co.jp/tosukaigo)

**佐賀県介護サービス情報公開システム http://www.kaigojouhou-saga.jp/kaigosip/Top.do**

**厚生労働省　　　　　　 　 　　　 [http://www.mhlw.go.jp](http://www.mhlw.go.jp/)**

**WAMNET　 　　　　　　 　　 [http://www.wam.go.jp](http://www.wam.go.jp/)**

**鳥栖地区介護支援専門員協議会** [**http://www**](http://www2.saganet.ne.jp/hwataya)**.tosukaigo.com/**

**会報　編集委員 　永松丈幸　　木下里美 　松雪　幹一 鳥栖地区広域市町村圏組合**

**発行責任者 　 　梅木康一**

**発行　　　　 　鳥栖地区介護支援専門員協議会**

**事務局　 　 　東町わたや薬局**